

宮下裕美子議員活動記録 2008.2.1 ~ 5.31

月	日	項目	分類	会場	内容
2	5	総務民教常任委員会		委員会室	社会福祉にかかる運営補助金について
	7	産業建設常任委員会		委員会室 石狩川頭首工	・農産物の作況状況について ・国営・道営事業の進捗状況&石狩川頭首工視察
	9	「うんまいべ!」&料理講演会		多目的研修	地産地消料理コンテスト&講演会
	12	南空知国保運営協議会委員・		洞爺湖町	・国民健康保険をめぐる諸情勢(後期高齢者等)
	13	町村職員事務担当者合同研修会			・視察「特別養護老人ホーム みたらの杜」
	14	地方議員のための 「地方自治体財政健全化セミナー」		札幌市	・講義「地方財政の持続可能性と北海道」 ・演算実習「旭山動物園から公会計を考える」
	18	全道女性議員協議会第1回実行委員会		岩見沢市役所	今年第56回大会を岩見沢市で開催。その準備会
	19	農業用ベレットストーブ(温風器)視察		南耕地	導入実験を現地で視察
	26	月中雪祭		月形中学校	
	27	国民健康保険運営協議会(平成19年度第3回)		月形町役場	平成19年度決算見込み、平成20年度予算(案)他
		まちづくり研修会「地域主権の推進」		月形町役場	道州制、支庁制度改革、市町村合併をめぐる動静
3	7	議員協議会 定例会(平成20年第1回)		議員控室 本会議場	議員活動(公式)の報告、他 一般質問、平成20年度町政執行方針・教育執行方針
	10	議員協議会 定例会(平成20年第1回)		議員控室 本会議場	議員活動(公式)の報告、他 町政執行方針、教育執行方針に対する質疑
	11	予算特別委員会		本会議場	月形町交流センターの概要、月高の進学状況、他 平成20年度予算審議(一般会計歳出)
	12	第61回月形中学校卒業式 予算特別委員会		月形中学校 本会議場	平成20年度予算審議(一般会計歳入、特別会計)
	13	予算特別委員会 議員協議会 定例会(平成20年第1回)		本会議場 議員控室 本会議場	平成20年度予算審議(総括質疑) 議会運営に関する事項 予算特別委員会報告、議案(意見案等)審議
	26	地域エネルギーの可能性を探る 2008 滝川セミナー		滝川市	講演「地域経済と未利用エネルギー」石井吉春氏 発表:BDF・稲わらバイオエタノール・バイオガス
	27	リサイクル工場見学		月形・札幌	月形町リサイクルセンター・札幌リサイクル団地
	28	月形町土地開発公社理事会(平成19年度第4回)		月形町役場	平成20年度事業計画と予算
	30	そらちガイアナイト		岩見沢市	地域の恵みを生かしたエコ体験&エコラウンジ
4	5	第44回環境・自然を考える会「食と農の循環」 第84回全日本下の句歌留多大会		札幌市 はな工房	生ゴミの堆肥化・三笠市の実施例 岩見沢梅が枝歌留多倶楽部、月形月光倶楽部、他
	7	月形中学校入学式		月形中学校	
	10	さけ稚魚放流会		ちらいおつ遊び塾 / 須部都川に放流&川のお話会	
	14	全道女性議員協議会第2回実行委員会		岩見沢市役所	
	16	田園空間博物館 樺戸地区 総会		月形町役場	運営協議会総会・月形支部総会
	24	月形町土地開発公社理事会(平成20年度第1回)		月形町役場	平成20年度事業計画と予算の変更
5	7	産業建設常任委員会 月形町観光協会総会		委員会室 月形町役場	・月形大橋建設工事の進捗状況の調査&現地視察 ・農地・水・環境保全向上対策の取り組み状況
	12	総務民教常任委員会		委員会室	・幼児教育のあり方について ・北海道月形高校の存続について
	24	「花の里つきがた」シンボル花壇整備作業		市北地区	月形観光協会・他
	25	ゴミ分別説明会(市南行政区)		多目的研修	埋め立て処分場の現状と分別方法の解説
	29	月形町土地開発公社理事会(平成20年度第2回)		月形町役場	平成19年度事業報告と決算の認定
	31	月形中学校 第44回体育大会		月形中学校	

分類 一 :議会活動、 :議員活動(公式) :議員活動(個人)・地域活動、 :委員会活動(親睦団体)
定例会、臨時会、特別委員会の詳しい内容は【町民サロン】と【月形町ホームページ】>議会>議会のうごき】で公開。
上記の議員活動について、詳しい内容と感想などをブログ「ゆみこの日記」で公開しています。

編集後記

今回から「ゆみこの目」として私の意見を掲載しました。いかだったでしょうか？次号は12月中旬の発行をめざして、現在準備中です。『お茶コン』の申し込みもお待ちしています。
また12月は定例会(12月9~10日)があり、一般質問は9日の予定です。お気軽にどうぞ。

ゆみこの 議員活動 報告書

2008.12.1

4

発行 宮下裕美子(月形町議会議員)
樺戸郡月形町市南1 TEL・FAX 0126-53-2611
メール mail@yumiko3.net
ホームページ http://www.yumiko3.net/
ゆみこの日記 http://www.yumiko3.net/blog/

幼児教育のあり方について(総務民教常任委員会:2008.5.12)

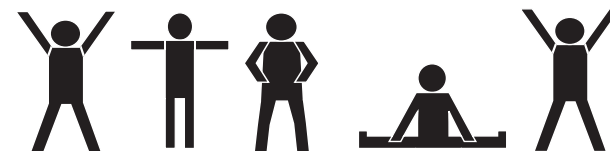
月形町の現状

[大谷幼稚園] 昭和30年の開園以来、月形の幼児教育を担っている。今後も様々な経営努力をして、可能な限り運営していく方針とのこと。町からの補助は私立幼稚園就学奨励費、送迎バス運行経費などに460万円()。他に除雪の支援など。

[花の里保育園] 平成11年に認可保育所として開園。生後6ヶ月からの保育や障がい児保育等の他、子育て支援事業も展開している。現在は指定管理者制度により札幌会が運営。町からの補助は、指定管理者制度に基づく委託料8,197万円+子育て支援事業に523万円()。

平成19年度補助額(道や国の事業補助金も含む。また交付税措置もある)

[子どもの数] 月形町内の0歳~就学前の子どもの数は平成16年度154名、平成20年度104名と少子化の影響が顕著に現れている。このことにより今年度の入園者は大谷幼稚園21名、花の里保育園38名とともに定員割れ。



師走、今年もあと1ヶ月です。皆さんいかがお過ごしですか。

活動報告書3を発行してから春夏秋と過ぎて、既に冬の入り口。議会の情報を「迅速に」お伝えすることはできなかったのですが、せめて今年の方は今年のうち・・・と思い、今月中に「ゆみこの議員活動報告書4.5.6」を発行します。一般質問や会議等の情報はそのままに、その後状況変化があったものについては補足しています。

ご意見やご質問など、お気軽にお寄せください。お待ちしております。

常任委員会から

3ヶ月に1度、2つの常任委員会(総務民教・産業建設)が開かれ、テーマに沿って状況把握等の調査を行い、今後について検討します。各回の調査項目は末尾の「活動記録」をご覧ください。今回は2月と5月の常任委員会の中から以下のテーマについて、詳しくご紹介します。

委員会の意見

子育て環境が多様化している現状を踏まえ、幼稚園・保育所・学校・地域・家庭の連携を図り、より良い子育て環境作りを進めていく必要がある。

道内には保育所・幼稚園を一元化して運営している施設もある。月形ではすぐに取り組むことは難しいが、検討に値する。関係者(経営者、利用者、今後利用が考えられる若年層)の考えを把握すべく、現状調査の必要もある。

ゆみこの目

幼児教育に関しては今までの歴史も踏まえた上での議論であり、民間事業者も含めた問題なので舵取りが難しい。しかし少子化が確実に進行している中で、過去と同じ形態を維持することには問題があると考えます。このことは小学校の統廃合、市町村合併と同じ構図では？ただ対象者が幼児であるだけに周りの大人のエゴで物事が決定されないよう、また対応が後手にならないよう特段の配慮が必要だと思います。

子どもにとって何が大切なのか、今一度原点に返って考えたいです。

一般ゴミ処理方法の今後について

質問・宮下

月形町では資源ゴミ以外の一般ゴミ(生ゴミを含む)を全量埋立処分している。これまでの分別や有料化等の努力で、現在の処分場は平成 26 年まで使用可能であるが、新たに設ける処分場は一次処理したものしか受け入れられなくなった(法律の改正等による)。

町では南空知地域ゴミ処理広域化検討協議会に参加し、焼却炉による「生ゴミを含む一般ゴミ全量を焼却処分する」方向で検討している。しかし全量焼却には以下の問題点が考えられる。

1. ゴミ量 (= 焼却炉の規模) を決めることが難しい
[減少要素]

過疎化や高齢化に伴う急激な人口減少
広域協議会から離脱する自治体ができる可能性
ゴミ減量化運動の成果

[増加要素]

広域化による分別基準・意識の低下

2. コスト(経費)の増加

広域化による運搬コスト(運搬車の燃料、増車)
ダイオキシン対策
(特に収集量が計画量を下回った場合)
維持管理費(均等割は小さな自治体に負担大)
環境政策(環境税・排出量取引等の導入が予想)

3. 現行政策との矛盾

分別によるゴミ減量化、生ゴミ処理機等への助成との矛盾
環境を柱にした、町長の姿勢や施策との矛盾

これらを踏まえた上で、ゴミ処理方法の今後について町長の考えを伺いたい。

回答・町長

平成 9 年、ダイオキシン対策のため広域化によるゴミ処理を国が推進。南空知 11 市町村が参加したが、様々な理由により現在は 5 自治体(岩見沢、美唄、三笠、夕張、月形)になった。

このゴミ全量焼却について指摘された問題点は認識している。省資源、再資源化は重要とも考えている。生ゴミに関しても有効な資源ととらえ、飼料化や堆肥化なども検討していきたい。

今後、ゴミに対する基本姿勢を詰め直していく。

質問・宮下

今後のゴミ処理に対する私の考えについて、町長の感想や意見を伺いたい。

- a. ゴミ減量化の取り組み強化
(ただし、高齢化の進行する将来を見すえ、分かりやすい分別基準を作る)
- b. 将来的な処理方法の検討(バイオガスプラント等)
- c. 生ゴミ以外の一般ゴミを減量化する
一次処理方法の検討

回答・町長

(a) は既に指示を出している。(c) は関係機関の皆さんの意見を聞きながら検討していきたい。

(b) バイオマスエネルギーとしてのメタンガス利用は今後の検討による。ただし月形町内の生ゴミ量で成り立つのか疑問。平成 20 年度「地域新エネルギービジョン」を策定するので、地域全体としての方向性を確立したいと考えている。



その後

3 月の一般質問後、11 月の総務民教常任委員会で「衛生センターの管理運営状況」について調査しました。その中で以下の点で進展・変化があったことをお知らせします。

平成 27 年まで埋立可能。
現在も南空知ゴミ処理広域協議会に参加しているのは岩見沢市、美唄市、月形町の 3 自治体。町では今年度、生ゴミ処理の先進地(白老町、清水町、三笠市)を調査した。

なお議会でも「バイオガスプラントの先進地・京都府南丹市」を 10 月に視察、私も参加しました。後日発行の活動報告書 6「道外行政視察研修」で詳しくご報告します。

ゆみこの目

政務調査費については賛否両論ありますが、私は必要だと考えています。政務調査費を通して議員の活動の一部を明らかにできる上、情報収集や勉強会にも積極的に参加できると考えるからです。

今後議会内で、政務調査費だけでなく議員活動のあり方や議員報酬なども合わせて、議論を深めていきたいと考えています。

月形町議会では議員 1 人あたり年間 48,000 円までの政務調査費が認められています。年度初めに議長宛に申請し、年度末に支出報告書に領収書を沿えて提出、議長が用途を精査し確定。余剰金が出た場合は返還します。

政務調査費の資料は、情報公開条例の対象です。議会事務局で申請手続きをとることで誰でも見ることができます。

平成 19 年度、私は以下の内容で全額使わせていただきました。なお、参加した研修会等については、その都度ホームページのブログで報告しています。

政務調査費支出内訳

項目	金額	月	日	内容	金額
調査研究費	¥ -				¥ -
研修費	¥ 46,260	5	10	地方自治土曜講座年会費	¥ 6,100
		5	19	第 1 回講座(札幌)・交通費	¥ 2,480
		6	30	第 2 回講座(札幌)・交通費	¥ 2,480
		8	25	第 4 回講座(札幌)・交通費	¥ 2,480
		9	22	第 5 回講座(札幌)・交通費	¥ 2,480
		10	18	第 55 回北海道女性議員協議会総会(旭川)	¥ 22,000
		10	19	総会負担金・交流会費・交通費・宿泊費	
11	22	栗山町議会「議会改革」視察・交通費	¥ 2,200		
		2	14	地方自治体財政健全化セミナー(札幌)受講料・交通費	¥ 6,040
会議費	¥ -				¥ -
資材作成費	¥ -				¥ -
資料購入費	¥ 7,820	5	21	議員必携	¥ 2,940
		9	21	地方議会人(月刊誌・H19年8月~H20年3月分)	¥ 4,880
広報費	¥ -				¥ -
事務費	¥ -				¥ -
合計	¥ 54,080				

お茶の間懇談会のご案内。略して『お茶コン』

議会や町(行政)のこと、わからないことや知りたいことはありませんか?

宮下ゆみこの考えを聞いてみたい、ちょっと意見がある! そんな時に『お茶コン』しませんか? 少人数でお話ししましょう。

3 人以上の集まりで『お茶コン』成立、場所はどこでもお伺いいたします。まずは気軽にご連絡ください。お待ちしております。



携帯でブログ『ゆみこの日記』を読むことができます。

日々の議員活動や月形町内の様子など、「宮下ゆみこ」が見て感じたことを自分の言葉で書いています。ちょっとクドイ(!?) かな。ちょこっと覗いてみてください。